

私たちのまちを 私たちでつくる きっとまちが好きになる

ヨコハマ市民
まち普請事業

市民の皆さんから身近なまちの整備に関する提案を募集し、2段階に渡る公開コンテストで選考された提案に対し、最高500万円の整備助成金を交付するものです。

モノづくりを通じたコミュニティづくり

NPO 法人 ぐるっと緑道

エリア：都筑区市営地下鉄中川駅周辺

用途地域：第1種低層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、近隣商業地域 他

その他：平成24年度まち普請事業提案団体

中川駅前を魅力的にしたい

中川駅周辺は、港北ニュータウンの駅前センターという位置づけで、駅を中心に商業のまちをつくる計画でしたが、当初描いていた多くの人が訪れるようなまちなのにぎわいは形成されませんでした。

そこで、平成15年頃から地域内の歩道が途切れて危険な場所に歩道を整備する活動に取り組みました。平成21年には、地元企業の土地の使用の協力もあり歩道を整備することができました。その後、まちづくりのワークショップを開催し、地域住民でどのようなまちにしていきたいかというイメージをまとめていきました。

コミュニティカフェの開設

商業地区振興会の会長や地域の大学の先生なども参加した話し合いで、まちなのにぎわいのためにコミュニティカフェをつくらうとい

うアイデアが出てきました。その思いは、多くの協力者のおかげで形になり、現在では、地域の重要な拠点となっています。

まち普請にチャレンジ

まち普請事業では、「ルネッサンスプロジェクト」として、花と緑を活かしてまちなのにぎわいを取り戻そうというコンセプトで提案し、整備費の助成対象に選考されました。整備では、地域住民や沿道の店舗などの皆さんと協力して道路等にベンチや花壇、花壇への給水用井戸、花苗育成用施設（ナーサリー）を設置しました。

これからの活動など

そのプロジェクトの企画と活動が評価され、平成26年1月には、「ぐるっと緑道」が中心となって、地域の他団体を巻き込んで結成した「中川駅前中央遊歩道ルネッサ

ンスプロジェクト会」が、第8回「みどり香るまちづくり」企画コンテストの環境大臣賞を「NPO法人 Love つづき」と共同で受賞し、ますます活動に力が入っています。

近隣住民や周辺の商店の方もまちづくりに参加する意識が高まってきています。今後も、にぎわいと魅力があふれるまちをつくっていきたくて考えています。



活動している皆さん

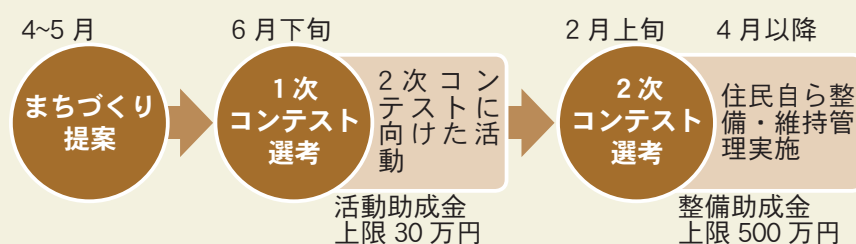


「オリジナルTシャツの売上げは活動資金に充てています」

整備件数と応募件数の状況

年度(平成)	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計
整備件数(件)	-	7	5	3	5	5	4	3	3	35
応募件数(件)	31	20	10	10	8	8	6	10	6	109

事業の流れ



支援者からの声 地域まちづくり課

この地域からの提案は、平成17年度の第1回コンテストで不通過となりましたが、その後も活動を続ける中で地域の輪を広げ、また提案内容も点から面に広げて、平成24年度の2次コンテストを通過された地域の粘り強さに感動しています。



(田所)

魅力あるまちづくり活動の実践者を表彰しています

横浜・
人・まち・デザイン賞

楽しさがさらなる担い手呼び集め、広がっていく活動

鴨居原市民の森愛護会

エリア：緑区鴨居町／広さ：約2ha
用途地域：市街化調整区域
その他：平成23年横浜・人・まち・デザイン賞受賞団体

魅力ある地域まちづくりをより広く進めていくことを目的として、隔年で実施している表彰制度です。「地域まちづくり部門」と「まちなみ景観部門」の2部門があります。

「森を再生したい」という思いから

鴨居原市民の森の活動は、平成15年に産業廃棄物でゴミの山と化していた森を再生したいというメンバーが集まって始まりました。市の積極的な協力も得ながら、平成16年10月には、愛護会を結成し、活動してきました。「第5回横浜・人・まち・デザイン賞」を受賞(平成23年8月)し、魅力あるまちづくりの推進に著しい功績があったことから、平成25年には、まちづくり功労者国土交通大臣表彰も受賞しました。

「楽しくなければ、ボランティアじゃない!」が活動のモットー

愛護会は、「あそこに行くと楽しいよ」という口コミで、どんどん会員が増えています。地域の他の団体や小中学校とも連携し、子供たちの協力も得ながら、様々な人のアイデアと力が結集され7年間に渡り地道に活動を続けてきたこ

とが評価されました。

活動は合議制で進めており、日々の作業でも、事前のミーティングを1時間取り、自らの体力等に合せて、作業を行っています。「楽しみながら、無理なく、自身の力を発揮できるというのが、活動をうまく続けるコツです」と会長。

自分たちが作った森、という誇り

愛護会では、樹木医など、活動に役立つ資格を持つ人数も25人を超えており、様々な研修の受講も積極的に進めています。自分たちで何でもやってしまおうという開拓精神を持ったメンバーが集まり、ゴミの山だった森をよみがえらせてきたことが、愛護会の誇りです。また、活動の当初から子供たちが積極的に関わっていることで、子供たちが大きくなった時に、この素晴らしい森と、ここでの体験を思い出してもらうことも期待しています。

これからの活動

「デザイン賞等の受賞は、活動の励みになっており、ますます地域の絆を深めていきたいと考えています。65歳からの地域デビューの経験を楽しく活かせる場をこれからもつくっていききたいと思っています。」と愛護会の皆さん。



おそろいのユニフォームで活動



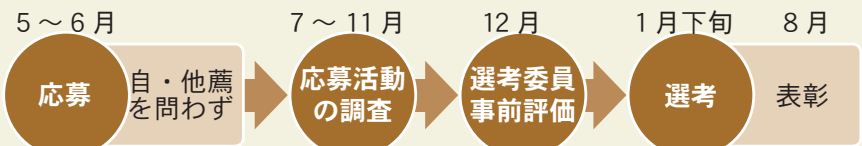
愛護会の皆さん

「横浜・人・まち・デザイン賞」及び「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」の連続受賞

「横浜・人・まち・デザイン賞」は、市民の皆さんが取り組んでいる地域まちづくり活動のうち、特に著しい功績のあった活動を顕彰し、魅力あるまちづくりをより広く進めていくことを目的としています。

最近では、他に「NPO法人I Love つづき」が、都筑区を中心に、環境にやさしいまちづくり、災害に強い青少年の育成など、まちが元気になるような活動を行っているとして、平成23、24年にかけて、連続して受賞しています。

「横浜・人・まち・デザイン賞」表彰までの流れ



愛護会の皆さんに聞きました!

- Q. 受賞後のメンバーの意識変化は?
- A. 意識の向上効果があった。
- ・活動希望者が増加した。
 - ・活動に誇りを感じるようになった。
 - ・活動が意欲的になった。
- Q. 表彰を受けた効果は?
- A. 他の助成金応募の際、団体を説明するインパクトが強くなった。
- ・日ごろの活動の励みになっている。

グ地域まちづくり

組地域まちづくり

織建築協定

運営委員会

都心部

周都心・臨海部

郊外部

地縁型

テーマ型

の住改環善境

魅力まちづくりの

サ地域交通まちづくり

防まちづくり

まちづくり支援団体

まちづくり支援団体とは、横浜市内で、まちづくりの推進や地域まちづくりの活動団体を支援する活動をしているNPO等を登録する制度です。各NPO等は、専門家で構成され、相談の対応やまちづくりに関する普及・啓発のイベント等も開催しています。

現在、9団体が登録しています。

各団体のお問合せ先は、横浜市のホームページでご案内しています。

まちづくり支援団体

NPO 法人 日本都市計画家協会横浜支部 ~草の根まちづくりのネットワーク展開を支援~

暮らし、働く場である「まち」を、安心して快適で美しくしたいと考え、行動する人たちが参加してつくられた団体です。

日本都市計画家協会の全国組織のネットワークを活かした様々な活動を展開しており、そのひとつが「全国ま

ちづくり会議」です。これは全国から草の根まちづくりの活動団体が一堂に集まり、情報交換する場です。平成25年の大会で行われた日本都市計画家協会賞の表彰式では、「横浜都市再生推進協議会」が横浜支部賞受賞団体としてプレゼンテーションしました。



全国まちづくり会議パネル展示の様子

NPO 法人 横浜プランナーズネットワーク ~多様な専門家が随時チームを組んでまちづくりを支援~

建築家、都市プランナー、まちづくりコーディネーター、造園家、地域支援の担い手等、横浜のまちづくりに関わる専門家の集団です。

多様な特性や課題に応じた地域まちづくりを進めるため、随時チームを組んで支援します。また、まちづくり

に関する、市民や地域団体・行政等との意見交換・政策提案にも積極的に取り組んでいます。

[まちづくりにおける支援・相談の事例]
地域・社会への貢献を目的とした空き家活用の相談/
様々な地域まちづくり事業における活動支援/地域まちづくりの担い手養成を目的とした連続講義の運営協力

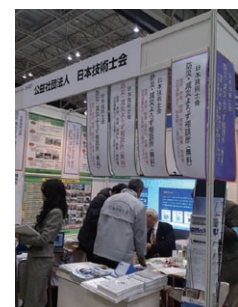


大学講義の運営を支援

公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部 ~確かな技術力と専門家のネットワークでまちづくりを支援します~

公益社団法人日本技術士会は、あらゆる技術部門の専門家のネットワークです。地震による地盤の液状化や津波、火災や交通事故の発生等、まちが抱える様々な災害リスクについて、多くの分野で活躍する技術者が協力して知恵を絞り、皆様のまちづくりに役

立つ適切な提案をいたします。
身近なまちづくりに、様々な防災の知識が必要な時代です。
私たち日本技術士会の技術力を、是非活用下さい。皆様の相談をお待ちしています。



「震災対策技術展」に出展

NPO 法人 横浜市まちづくりセンター ~まちの、地域の、住まいの環境づくりを支援する相談役~

まちの活性化や安全性、安心して快適な住まいづくり等、様々な問題に対し、建築設計の経験豊かな専門家が相談・支援依頼に応じます。

商店街の活性化やまちおこしの活動支援、地域の環境保全や防災対策のルールづくり、住宅の耐震化、省工

ネ化、バリアフリー化など、住まいからまちづくりまで、住環境に関する諸問題にアドバイザーが随時相談に対応します。

ホームページからお問い合わせください。



防災イベントで耐震補強の方法を実演

横浜市住宅供給公社 住まい・まちづくり相談センター ～大好評!! マンション再生「出前講座」実施中～

昨今、想定される大規模地震災害に備えて、「減災・防災」という観点から、築年数が経過したマンションを再生していくことが必要となってきています。まずは、皆さんで「ご自身の住まい」に関して考える場を設けては

り皆さんが感じている課題について、少しずつ学び、解決策を検討してみたいかがでしょうか。

それぞれの住宅にあった課題を検討し、現地にて講演会を開催します。



講演会の様子

NPO 法人 都市住宅とまちづくり研究会 ～「ひと」と「ひと」のつながりこそが、安心して暮らせる住まいやまちづくりの基本です。～

密集市街地で建替えができないとお悩みの方には…お隣と共同で建替えができないか検討して、計画案を提案します。

土地を所有しているが、マンションをつくるには小さすぎるとお悩みの方には…コーポラティブ方式による住ま

いづくりを提案します。

居住しているマンションが古くなったので建替えや修繕について相談したいとお考えの方には…マンションの建替えや大規模修繕の相談をお受けしま



地域の勉強会を支援

NPO 法人 都市防災研究会 ～私たちのまちを防災の視点でもう一度見直そう!～

まちの防災を考える上でまず大切なことは、自分たちのまちを知ること、課題だけでなく、まちの魅力を見つけましょう。それを防災に活かすコツは、みんなでまち歩きをしたり、まちのことを地図にかき込むなどをして、まちを身近に感じることです。

今後は、要援護者の問題も防災面で考えなくてはなりません。

まちを防災の視点から考え、楽しく活動できるよう、みんなの意識を少しずつ変えてもらう方法を一緒に学びま



地域の図上訓練を支援

NPO 法人 市民セクターよこはま ～コミュニティカフェの計画から NPO 法人のマネジメント支援まで～

市民セクターよこはまは、「誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを目指し活動する」まちづくりの NPO です。特に、住民同士などの合意形成を目的としたワークショップや、住民と共に取り組む地域調査が得意です。最近ではコミュニティカフェづくりのサポートに多

く取り組んでいます。また、「よこはま地域づくり大学校」の運営や取組によって蓄積された様々な事例を紹介したり、つないだりできることも強みです。

「住んでいて良かった」と思えるまちづくりのお手伝いをします!



「よこはま地域づくり大学校」を運営

NPO 法人 文化メリットを創る会 ～アートで街を活性化～

ヨコハマを愛する私たちは専門的知識と知恵を結集して、文化的な側面から元気な「まち」を創造するために、市民と活動しています。

住宅から商業施設・地域開発まで素敵なまちづくりを行う一級建築士、都市計画・行政政策対応の専門家、

スポーツと音楽を愛する大学教授、横浜市で活躍する女性実業家、商店街を取りまとめる飲食店オーナー、事業再生とマーケティングの実践的コンサルタントたちが、アートで街を楽しくわくわくさせます。



アートを活かしたまちづくりを支援



平成 26 年 3 月

横浜市都市整備局 地域まちづくり課

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1

TEL 045-671-2696 FAX 045-663-8641

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/chiikimachi/top/>

編集・デザイン 株式会社 山手総合計画研究所

